



スポーツまえばし

Vol.13

シンボルマークの青色と水色は前橋市のキャッチコピーである「水と緑と詩のまち」の「水」、緑色は「緑」、黒色は音符を連想する「詩」、赤色は一生懸命にスポーツをする子どもたちの熱意を表しています。また、黒の円は前橋市の市章をイメージしており、前面に人がバンザイをしているような形を描くことで、各種目で勝ち抜いたり良いプレーが出来たりした時の喜びや達成感を表現しています。



パレード同日、前橋市から「市民栄誉賞」、群馬県から「県民栄誉特別賞」が、合同顕彰式にて贈られました。

2月11日、「第103回全国高等学校サッカー選手権大会」で7年ぶり2度目の優勝を果たした前橋育英高等学校サッカー部が、前橋市内で優勝パレードを行いました。

延長戦の末、PK戦に突入した決勝戦

PK戦 10人目。

前橋育英ゴールキーパー藤原優希選手の好セーブにより「9対8」でPK戦を制し頂点に立ちました。2回戦でもPK戦となるなど、全6試合、最後まで手に汗握る素晴らしい熱戦が繰り広げられました。

大きな感動をありがとう！

スポーツくじ



スポーツまえばしはスポーツ振興くじ助成を受けて作成しています



前橋市スポーツ少年団創立50周年記念事業



前橋市スポーツ少年団

令和6年度優秀指導者・優良団員表彰式

令和6年度、前橋市スポーツ少年団は創立50周年を迎え、令和7年2月11日「前橋市スポーツ少年団創立50周年記念事業 令和6年度優秀指導者・優良団員表彰式」がベイシア文化ホール大ホールにて「表彰式典」と「特別記念講演会」の2部制で執り行われました。

第1部「表彰式典」では、少年団理念に基づいた活動・指導を展開し、日常生活においても模範的で5年以上の資格保有指導者5名を「優秀指導者」として、また、同様に理念に基づいた活動をし、日常生活においても模範的な小学6年生以上の団員273名を「優良団員」として表彰しました。

ユニホームや胴着など、これまで試合のたびに一緒に頑張ってきた勝負服に身を包み、松井スポーツ少年団本部長より表彰状を受ける団員からは、緊張と喜びの入り混じった表情のほか、今後の活躍も期待させる頼もしさを感じ取れました。



第2部「特別記念講演会」では、第96回センバツ高校野球大会（2024年）で、群馬県勢初の優勝校となった高崎健康福祉大学高崎高等学校硬式野球部監督の青柳博文氏を講師に迎え、健高大崎一筋 23年間指導にあたってきたこれまでの体験談や部員の秘話、気持ちの持ち方など、映像を交えて、貴重な講演をしていただきました。

前橋市スポーツ協会 令和6年度前橋市スポーツ表彰式

令和7年2月26日、「前橋市スポーツ表彰式」が昌賢学園まえばしホール小ホールにて執り行われました。

この表彰式は年度末に、長年スポーツ関係団体役員として社会体育の振興・育成に功労のあった方や、国際大会や全国大会等のスポーツ大会で優秀な成績を収めた選手、そしてその指導者の栄誉を称える表彰式で、小学生から成人一般の方まであわせて313名の方々が受賞されました。

特に、今回新設された「最優秀選手表彰」には、第33回オリンピック競技大会「2024/パリ」の金メダリスト「櫻井つぐみ選手（レスリング）」や第103回全国高校サッカー選手権大会において、7大会ぶり2度目の優勝を果たした前橋育英高校サッカー部選手らが出席し、菅原スポーツ協会会長より表彰状が授与されました。

この他、「生涯スポーツ優良団体（文部科学大臣表彰）」など、今年度、県内外の各種表彰を受賞された本市スポーツ関係者や団体の披露も行いました。

受賞された皆様、おめでとうございます。



表彰種目と該当表彰者数

- ・スポーツ功労者 22名
- ・優秀指導者 3名
- ・最優秀選手 51名
- ・優秀選手 231名
(小学生111名/中学生56名/高校一般64名)
- ・奨励賞 6名
- ・県内外各種表彰関係者（団体）披露
個人10名、団体6団体

※当ページ掲載の前橋市スポーツ少年団及び前橋市スポーツ協会の表彰式の各受賞者については当協会ホームページをご覧ください。



一般財団法人
前橋市スポーツ協会
菅原 宏

会長あいさつ

昨年の2024パリオリンピック・パラリンピックでは、前橋市から3名の選手が出場し大活躍をされました。

テレビで放映される雄姿は、市民に夢と感動をもたらしました。
改めて、スポーツの素晴らしさを、またスポーツがもたらす影響の大きさを肌で感じた方が多かったのではないのでしょうか。

スポーツは人生をより豊かにし、充実したものとするとともに、心身の両面に影響を与える文化の一つであります。そして、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や個々人の心身の健全な発達に必要な不可欠なものであり、人が生涯にわたってスポーツに親しむことは、極めて大きな意義を有していると言えます。
当協会としても、本市のスポーツ振興の中核的な役割を果たすため、一層の努力をしてみたいと思っております。

賛助会員一覧

※各50音順 ご本人様の希望により掲載していない場合もございます。

令和7年2月28日時点

個人

- | | | | | | | | | | | | |
|-----------|----------|--------------|-------------|------------------|----------|----------|-------------|-------------|-------------|-----------|-------------|
| 赤石明男 | 赤石晋一 | 浅見光生 | 飯野幹忠 | 五十嵐浅雄 | 今井正太郎 | 岩上憲司 | 上野利彦 | 牛込益次 | 江原洋二 | 岡部 清 | 小野里昭午 |
| 大日方和好 | 加藤 満 | 金子周之 | 狩野 誠 | 川鍋浩志 | 木島信行 | 北澤篤久 | 北爪義男 | 木村雅治 | 倉林愛一郎 | 倉林邦男 | 小泉俊夫 |
| 小畑剛志 | 齋藤良二 | 酒井一雄 | 佐久間夏江 | 佐藤榮一 | 志賀晴史 | 滋野文夫 | 静 知明 | 品川貞雄 | 深澤澄子 | 志村正広 | 下田雄大 |
| 菅原 宏 | 鈴木健一 | 鈴木正明 | 須藤義夫 | 関口久美 | 関根 努 | 銭谷和雄 | 高橋龍介 | 田子幸彦 | 塚越直樹 | 塚本茂二 | 徳江隆幸 |
| 都丸 亘 | 豊田 誠 | 奈良泰男 | 野上廣一 | 萩原英隆 | 原 三郎 | 藤井好江 | 堀越光明 | 町田喜比古 | 松井慎二 | 宮内康夫 | 村岡隆之 |
| 村山社介 | 森 崇宣 | 矢嶋昭浩 | 柳澤偉雄 | 矢端政文 | 山田和豊 | 吉江佐登美 | 吉野 宏 | 渡辺捷紀 | | | |
| 東地区体育協会 | 天川地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 | 岩手地区体育協会 |
| 粕川体育協会 | 株式会社メロイド | アモート岩宮 | 群馬県柔道連盟前橋支部 | 公益財団法人前橋市まちづくり公社 | 総社地区体育協会 | 富士見町体育協会 | 前橋市アーチェリー協会 | 前橋市ゲートボール協会 | 前橋市ソフトテニス連盟 | 前橋市テニスコラブ | 前橋市ハンドボール協会 |
| 前橋市陸上競技協会 | 三山石油株式会社 | 有限会社マックス・ピュア | | | | | | | | | |

団体

- | | | | | | | | | | | | |
|----------|--------------|-------------|------------------|----------|----------|-------------|-------------|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 株式会社メロイド | アモート岩宮 | 群馬県柔道連盟前橋支部 | 公益財団法人前橋市まちづくり公社 | 総社地区体育協会 | 富士見町体育協会 | 前橋市アーチェリー協会 | 前橋市ゲートボール協会 | 前橋市ソフトテニス連盟 | 前橋市テニスコラブ | 前橋市ハンドボール協会 | 前橋市陸上競技協会 |
| 三山石油株式会社 | 有限会社マックス・ピュア | | | | | | | | | | |

ホームページバナー広告募集

◇バナー広告とは

インターネット広告の一種で、本会のホームページ上に広告画像を貼り、広告主のウェブサイトを皆様に閲覧いただく方法です。

◇広告掲載料

1か月 2,000円 (年間24,000円)

◇掲載期間

1か月を単位として、12か月を上限としますが、それ以降継続申込みすることもできます。

◇規格 (自社ロゴマークの用意)

縦：40ピクセル、横140ピクセル

賛助会員も募集しています

将来を担うジュニア世代を中心とした事業活動に活用しています。

- ・小中学生県大会出場選手支援事業など

◇賛助会費

*法人・団体・企業 1口 10,000円以上

*個人 1口 3,000円以上

◇募集期間

年間、いつでも構いませんが、特に毎年6月～9月を中心に募集を行っています。

◇問い合わせ先

(一財) 前橋市スポーツ協会事務局
ヤマト市民体育館前橋内
☎027-289-0607

これからももっと、 私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、
スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。



スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

① 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。私民金も受け取れません。運営/販売: 独立行政法人日本スポーツ振興センター

令和6年度群馬県民スポーツ大会

(秋季大会は、2年ぶり45回目の総合優勝)



秋季大会

優勝競技

バレーボール女子・卓球
柔道・ボウリング

冬季大会

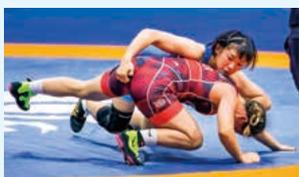
スキー (3位)・スケート (4位)



⑥ 「次なる目標は」
⑥ レスリングの良さがより多くの人に伝わるよう努力する。



⑥ レスリングが大好きなので、楽しんでやっていきたい。そして目の前の大会に向けて頑張ること。自分のレスリング技術を極めていくこと。



④ 「レスリングにおいて自身を鼓舞する言葉やゲン担ぎは」
④ 「継続は力なり」。神社にお参り。
⑤ 「首英大学所属の2名が同大会金メダルに輝いたが、お互いの存在や印象は」
⑤ 元木選手は「努力家」だと思う。

③ 「パリ五輪金メダリストに至ったこれまでの道のりは」
③ 金メダルを獲得するためには、世界一努力しなければならぬ。1試合ごとの試合の重みが違い、最後の最後まで負けられない戦いが続いた。

③ 勝てなかったり、ケガしたりと辛いこともたくさんあったが、その度にたくさんの方が力を貸してくれて、乗り越えられて金メダルを獲得できた。決して天才ではなく、エリート街道を歩んできた自分でも夢をかなえられる。昔の自分、そして今壁にあたっている人たちにも勇気を与えられたら嬉しい。

① 「レスリングを始めたきっかけは」
① 3歳になる前、父が「高知レスリングクラブ」を作ったタイミンで。
② 「パリ五輪で1番記憶に残っていることは」
② 表彰式でメダルをもらった時。重たくて嬉しくて、涙が出た。やっと目標を達成できたから。

① 2000年のシドニー五輪に出場した父の影響で3歳から始めた(始めたころの記憶はなく、気づいたら当たり前のようにやってた)
② 準決勝のグレース・ブレン選手との試合。もっ負けてしまった。思ったところからの逆転だったので、自分自身今までで1番驚いた。

櫻井つぐみ選手



元木 咲良選手



パリオリンピックを振り返って レスリング日本代表(金メダリスト)にインタビュー

